

NEXCO 中日本 中央道マガジン

# CHU-TRIP

Vol. 17

TAKE FREE

October, 2025  
2025年10月発行



中央道  
シーズン  
MAP付  
2025・秋冬

## 山梨東部

Eastern  
YAMANASHI  
On the Historical Road

●都留 ●上野原 ●大月 ●道志

### 歴史と文化の道を巡る9つの今昔物語

かつての城下町・都留の歴史／名勝・猿橋の物語／三国の鎮守の杜・軍刀利神社  
一期一会の創作和食／森とファンタジーが溶け合う物語／蔵カフェに集まって咲く地元愛  
寺茶房で過ごす至福の時間／大月に生まれた幸せな焼き菓子／上野原で100年愛されるあんどうなつ

NEXCO 中日本 中央道マガジン

# CHU-TRIP

Vol. 17

TAKE FREE

October, 2025  
2025年10月発行

中央道  
シーズン  
MAP付  
2025・秋冬

Eastern  
YAMANASHI  
On the Historical Road

## 山梨東部

●都留 ●上野原 ●大月 ●道志

### 歴史と文化の道を巡る9つの今昔物語

かつての城下町・都留の歴史／名勝・猿橋の物語／三国の鎮守の杜・軍刀利神社  
一期一会の創作和食／森とファンタジーが溶け合う物語／蔵カフェに集まって咲く地元愛  
寺茶房で過ごす至福の時間／大月に生まれた幸せな焼き菓子／上野原で100年愛されるあんどうなつ

# Eastern YAMAN ASHI

*On the Historical Road*

## 山梨東部

●都留  
●上野原  
●大月  
●道志

中央道の上野原ICから大月IC、都留ICにかけて広がる山梨県東部は東西文化の交差点として、古くから文化的に栄えてきた土地だ。

江戸の大火で家を焼かれた松尾芭蕉は谷村（現在の都留）を訪れた。この谷村への旅が、日本文学史に残る俳諧紀行『おくのほそ道』のきっかけになったといわれている。  
一説には半年も滞在したとされる芭蕉。  
この土地が湛える自然の美を前に創作意欲を刺激されさらなる詩情を求めて旅を始めたとしても、不思議ではない。

人はふと旅をしたくなることがある。  
そしてなぜか、しっくりくる場所がある。  
歴史を知り、文化を知れば、さらにその土地を好きになる。  
秋から冬にかけて、ゆっくりと歴史を巡る旅をしてはどうだろう。

## 歴史と文化の道を巡る9つの今昔物語

### CHU-TRIP MOVIE 公開中！

NEXCO中日本（中日本高速道路）のYouTube公式チャンネルでCHU-TRIPの動画などを公開中！  
<https://www.youtube.com/playlist?list=PLrp5xPK3FyGSxPFynDeDrh43L4nz1Jy9>



## CHU-TRIP Vol. 17

2025年10月発行



〔表紙A〕風林亭（P.9）の「手延べ発酵うどん」  
写真＝比留間保裕



〔表紙B〕「大月から富士山方面の眺望」  
写真＝芳川大樹

### CONTENTS

#### 特集 山梨東部 ②

〔都留・上野原・大月・道志〕

#### 歴史と文化の道を巡る9つの今昔物語

- #1 かつての城下町・都留の歴史
- #2 名勝・猿橋の物語
- #3 三国の鎮守の杜・軍刀利神社
- #4 一期一会の創作和食
- #5 森とファンタジーが溶け合う物語
- #6 蔵カフェに集まって咲く地元愛
- #7 寺茶房で過ごす至福の時間
- #8 大月に生まれた幸せな焼き菓子
- #9 上野原で100年愛されるあんどうなつ

#### 温泉ソムリエ選・中日本の湯 道志川温泉 ⑭

#### NEXCO 中の人 ⑯ コミュニケーション・プラザ川崎スタッフに密着取材

#### 高速道路ハカセ藤田哲史の 中日本ロマン紀行 ⑳

#### 中央道シーズンMAP ㉒

◎発行＝中日本高速道路株式会社 東京支社  
◎制作＝NEXCO中日本サービス株式会社  
◎企画・印刷＝株式会社 千修  
◎企画・取材編集・アートディレクション・デザイン＝デロイト トーマツ コンサルティング合同会社、栗谷川瑛  
◎取材・文＝明知真理子  
◎本文写真＝比留間保裕、長井維一郎、芳川大樹 他

※掲載の内容は2025年10月現在のものです。天候などの影響により、掲載内容は予告なしに変更となる場合があります。営業情報、イベント内容などについては最新の情報をご確認ください。掲載の価格は特に表記がない場合、税込価格です。掲載の距離・時間などは概算のものです。ドライブは計画的に、無理のない安全運転を心がけてください。



【1-4】ミュージアム都留は、かつて城下町として栄えた都留市の歴史巡りができる博物館。八朔祭で曳き出される屋台、江戸の浮世絵師がデザインした飾り幕を常設展示。郡内繻や松尾芭蕉についての解説映像なども見られる

【5-10】大正中期の絹問屋を改装した都留市商家資料館では、養蚕の歴史や当時の生活に触れることができる。この日は都留文科大学理事の小林重雄さんがお話を聞かせてくれた



©都留市教育委員会



## 都留市博物館 ミュージアム都留

MAP① (P.22) ④10台  
中央道・都留ICより約1.8km

〔住所〕〒402-0053 山梨県都留市上谷1-5-1  
〔電話〕0554-45-8008 〔営業時間〕9:00～16:30 (最終入館16:00)  
〔定休日〕月曜・祝日の翌日・毎月第三火曜・年末年始・特別整理期間  
〔入館料〕無料 (一部企画展・特別展を除く)  
▷ [https://www.city.tsuru.yamanashi.jp/soshiki/shougaigakushuu/museum\\_tsuru/1340.html](https://www.city.tsuru.yamanashi.jp/soshiki/shougaigakushuu/museum_tsuru/1340.html)

## 都留市商家資料館

MAP② (P.22) ④4台  
中央道・都留ICより約1.5km

〔住所〕〒402-0053 山梨県都留市上谷3-1-20  
〔電話〕0554-43-9416 〔営業時間〕10:00～16:00  
〔定休日〕月・水・金曜・祝日の翌日・年末年始・館内整理日 〔入館料〕無料  
▷ [https://www.city.tsuru.yamanashi.jp/soshiki/shougaigakushuu/bunkashinko\\_t/1\\_1/1761.html](https://www.city.tsuru.yamanashi.jp/soshiki/shougaigakushuu/bunkashinko_t/1_1/1761.html)

割に手頃で、粋な江戸の町人の間で人気を呼んだ。江戸まで1日半で着くアクセスの良さもあって越後屋（現在の三越）の支店もでき、全国に流通。近代までは街道沿いにたくさんのお問屋が並んだという。「都留市商家資料館」はその歴史を物語る施設だ。

都留市は教育にも力を入れており、戦後まもなく都留文科大学が設立された。現在も知の拠点として、全国から集う若者たちの学びを支える。江戸時代に松尾芭蕉が訪れた土地としても有名な都留は、文化的土壌が息づいているのだ。

産業、教育を重視し、時代ごとに栄えた都留。中山道、甲州街道を走り、幾重にも重なる都留の今昔に思いを馳せるのも、乙な旅ではないだろうか。

絹産業で栄えた政治・経済・文化の中心地

都留ICから少し車で走れば、城下町として栄えた都留市街地に着く。かつて谷村藩と呼ばれた都留は、山梨県東部の政治・経済・文化の中心として発展してきた。その歴史を見ようと、まずは「ミュージアム都留」に足を運ぶ。西と東の文化の交差点であったことを物語るのが、江戸時代の「お茶壺道中」だ。これは京都から中山道を通り、江戸の將軍のために宇治の茶壺を運んだ行列で、幕府の政として高い権威があり、諸国の大名行列も馬や籠を降りて道を譲ったという。その茶壺を夏の間保管していたのが、勝山城。山間部で涼しいことに加え、霊峰富士の麓で茶葉を保管することで美味しさが増すと考えられていたとか。

年に一度の「八朔祭」では、豪華絢爛な屋台が巡行したという。屋台の飾り幕の下絵を描いたのは、葛飾北斎や鳥文斎藤原栄之など、当時人気絶頂だった浮世絵師たち。谷村藩の繁栄ぶりが分かるというものだ。派手さを競う祭りの飾り幕は、浮世絵師としても腕が鳴ったはず。飾り幕には今にも飛び出しそうな虎や竜、若駒たちが躍動し、当時の祭りの熱気を湛えている。

山間部で平地が少ない都留は、稲作に適しているとはいえない。そんな土地を豊かにしたのは、藩主・秋元氏が推進した絹産業だ。この地域特産の絹織物は郡内織と呼ばれ、品質の高さの

## つる産業まつりの大名行列

江戸時代から続く「八朔祭」は、現在は「つる産業まつり」に姿を変え、お茶壺道中や大名行列を模したセレモニーや、豪華な屋台に出合える。

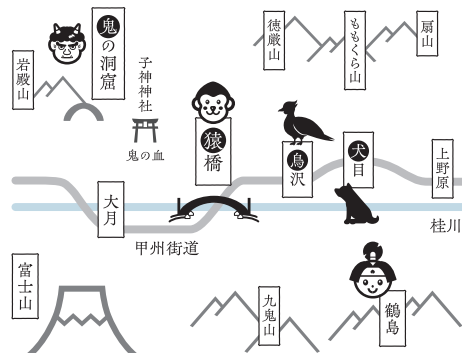




5

〔1〕桂川の険しい渓谷に架かる猿橋 〔2〕特殊な「刎橋」は細部まで眺めたくなる不思議な構造だ 〔3〕近くの欄干には着想の元となった猿があしらわれている 〔4〕猿橋からは、ハツ沢発電所に送水するためにつくられた古い水路橋も見ることができる。明治時代の斬新なデザインは、渓谷の中に溶け込んでいる 〔5〕歌川広重《甲陽猿橋之圖》 出典：ColBase (<https://colbase.nich.go.jp>)

### 山梨県の大月が 桃太郎伝説の舞台!?



### 大月の桃太郎伝説

誰もが知る「桃太郎伝説」。風光明媚な大月は、実はその舞台だという言い伝えがある。確かに大月周辺には「ももくら山」「大目」「鳥沢」など、桃太郎伝説にまつわる地名がたくさんある。もちろん「猿橋」もその一つ。猿橋駅から大月駅にかけては、鬼が桃太郎に投げつけた「鬼の杖」といわれる石や「鬼の盃」、「鬼の血」で染まった子神社の土など、ゆかりのスポットが集まっている。猿橋の横の観光協会ではパンフレットも配布しているので「大月桃太郎伝説」の舞台を巡る旅も楽しい!



◎(一社)大月市観光協会

### 鬼の洞窟

大月の桃太郎伝説で鬼のすみかと言われるのが、岩殿山にある「鬼の洞窟」だ。古代日本の信仰である修験道の寺院があった場所。洞窟の中から外を見ると富士山の形になっている(現在、洞窟内は立入禁止)

### 猿橋

MAP ③ (P.22) ④ 18台  
中央道・大月ICより約5.8km

〔住所〕〒409-0614 山梨県大月市猿橋町猿橋55

●お問い合わせ先:大月市観光協会(大黒屋1F)

〔電話〕0554-22-2942

▷<https://otsuki-kanko.info/category/content-page/view/31>

観に「拙筆に写し難し」といたく感動した広重は、渓谷の美しさを数枚のスケッチに残したという。その後、完成した《甲陽猿橋之圖》は、広重の最高傑作との呼び声も高い。

猿橋の下をボートで遊覧する「猿橋遊覧」は、季節によって表情を変える自然の中で、浮世絵の世界をそのまま体感できる人気のアクティビティだ。下から見上げれば、また違う猿橋の佇まいに、ため息がもれることだろう。

時代ごとに修復を重ね、現在の猿橋は1984年に復元されたもの。明治時代以降には、猿橋を挟んで次々と新しい橋が架かり、渓谷の景観も変化してきた。美しい自然の中で憩い、伝承に思いを馳せるのも感慨深い。

この不思議な構造の起源は諸説あるが、一説には西暦600年頃に百済から来た「志羅呼」という造園博士が考案者だという。険しい崖に橋を架けるのは当時の技術では難しく、工事は難航していたが、あるとき、たくさんの猿がつながりあって対岸へと渡る姿に着想を得て、ついに橋を架けることに成功したそう。

四季折々に変化する自然の中、美しくも険しい渓谷に、堂々と架かる奇橋。その景観を見ようと多くの文人が訪れ、心を奪われたという。著名な浮世絵師・歌川広重もその一人だ。猿橋の景

長さ30メートル、幅3.3メートル、水面からの高さ31メートルのその橋は、橋脚を使わない特殊な「刎橋」構造で知られる。兩岸の岩盤に穴を開け、斜めに差し込んだ「刎ね木」を4段に重ね、橋全体を支えている。この構造は全国的にも珍しく、山口県岩国市の「錦帯橋」、長野県木曽郡の「木曽の棧」と並び、日本三奇橋の一つに数えられている。

山梨県東部の自然豊かな大月市を通る甲州街道は、江戸幕府により整備された五街道の一つ。日本橋から下諏訪を結び、当時の流通を支えた主要な街道で、街道沿いには45の宿場が置かれていた。その甲州街道きつての名勝と謳われたのが、大月ICから10分ほどの距離にあり、桂川の深い渓谷に架かる「猿橋」だ。



### 自家製・有機栽培の食材と 手延べ発酵うどん

【1】うどんの上にぎっしりと10〜30種の具材が並ぶ3品のコース料理は1,000〜3,000円。価格により具材数が変わる  
【2】自然豊かな故郷で1993年に開業 【3,4】カウンター越しに粉を打ち、鮮やかな手つきでうどんを延ばす。ここだけのライブ体験 【5】有機栽培にするまでに20年を要したという畑。一皿が生まれるまでの膨大な時間を思わずにいられない

# #04



【1】天高く伸びるスギ、苔むした石段を背景に、重厚感のある鳥居が立つ姿は、どこか神々しい 【2,3】境内には多くの剣のモニュメントが飾られており、武神として信仰を集めてきた歴史が感じられる 【4】県指定天然記念物のカツラの木

## 武神・日本武尊<sup>やまとたけるのみこと</sup>を御祭神に祀る 三国の鎮守の杜



# #03

### 上野原の山中にある 癒やしのパワースポット

壮大な自然を体感したいなら、上野原ICから車で20分の「軍刀利神社」を訪れてはどうだろう。

鳥居の手前から山の上を見上げれば、まっすぐに伸びる石造りの階段。その先にあるのが、約500年の歴史を持つ軍刀利神社だ。武蔵・相模・甲斐の三国を守る神社とされ、現在は上野原の山中にあるが、室町時代に火事により三国山の山頂から遷座したと伝えられている。手水で身を清めれば、ひんやりと清々しい。石段はかなり長いですが、鳥の声を聴きながらスギの木の間を一步步上るうち、不思議と心が鎮まっていく。

拝殿の横には、巨大な剣<sup>やぐら</sup>が立っている。これは、武神・日本武尊が東征の帰途で足を休め、三国山の山頂で草薙剣を祀ったことに由来する。拝殿からさらに山道を進んだ奥の院には、山梨県指定の天然記念物、推定樹齢500年のカツラの巨木がそびえる。その神聖な佇まいからパワースポットとして注目を集める。富士山を望む絶景の登山コースでもあり、愛好家が訪れる。

軍刀利神社は、湧き水が美味しいことでも有名だ。汲みに訪れる地元の人にも絶えず、水汲み場も用意されている。この清水は昔から、どんな日照りが続いても涸れることがなかったのだとか。上野原の豊かな自然の源に出合った思いだ。

### ぐん だ り 軍刀利神社

MAP 4 (P.22) 15台  
中央道・上野原ICより約7.8km

〔住所〕〒409-0111 山梨県上野原市桐原4134  
〔電話〕0554-67-2916

### 風林亭

MAP 5 (P.22) 12台  
中央道・上野原ICより約5.2km

〔住所〕〒409-0133 山梨県上野原市ハツ沢1380-1  
〔電話〕0554-63-5585  
〔営業時間〕11:00〜14:00 (ランチメニュー提供) / 11:00〜20:00 (14:00以降は要予約)  
〔定休日〕火曜

# #06

## 蔵を改装したカフェには 上野原への地元愛が集まって咲く



上野原商店街をまた元気に！  
古い蔵をDIYしたカフェ

重厚な扉を開けて中に入ると、落ち着いた灯りが穏やかに照らす空間に、時を重ねたアンティーク家具が静かに佇む。蔵を改装したというこの「ハシドイ」、思いのほか天井が高く、不思議な開放感がある。コーヒーの良い香りが漂い、手作りのカウンター席はみるみる人で埋まる。

店主の水越彩荷さんは、上野原商店街の出身。自身が育った商店街がかつての賑わいを失っていくことに寂しさを感じ、10年前に一念発起して開業した。当初は資金繰りも厳しかったと笑うが、仲間が集い、DIYで改装をやったのけた。医者が持ち主だった蔵の中には、古い薬瓶などのお宝がいっぱいで、できる限りリメイクして再利用。お客さまの開店祝いだという古い時計やオーディオ機器も、店にしっかりと馴染んでいる。工夫と人の縁が作り上げた空間の美しさは格別だ。

彩荷さんは「ここを続けることがいちばん大事」と、一人で無理をするのをやめ、毎日手作りしていたスイーツもパティシエに頼むなど、素直に人を頼っている。もちろん頼られることもあり、カフェを開きたいと移住者が来れば相談に乗る。店名は好きな花に願いを込めハシドイと名付けた。ライラックの和名ムラサキハシドイは、端々に「集う」「はしつどい」とも響き合う。人々が集い、賑わいの種を蒔く場所だ。

### ハシドイ

MAP ⑦ (P.22) ②20台(上野原商店街駐車場)  
中央道・上野原ICより約1.3km

〔住所〕〒409-0112 山梨県上野原市上野原3241 〔電話〕090-4096-2968  
〔営業時間〕9:00～17:00 〔定休日〕月・日曜(事前に電話やSNSなどで要確認)  
※入店は4名以下、小学生以上のご年齢から可  
▷<https://www.instagram.com/lifeisbeautiful1020/>

## 森とファンタジーが 溶け合う物語

# #05



歩けばファンタジーの世界に  
ミューの森で謎解き体験

上野原ICから車で約20分。山道の途中に突然現れる「ミューの森」は、ファンタジーをテーマにしたグランピング施設だ。

物語の舞台は、かつて、ミューの森の民が暮らした架空の村。周囲にあるのは豊かな自然だけで、近代的な建物は見えない。敷地内には不思議な形の家や謎の文字が刻まれたオブジェなど、ファンタジーの世界に導くアイテムがいっぱいで、まるで物語の中に迷い込んだよう。歩くうちに、ミューの森の物語に引き込まれていく。

大人も子どもも夢中になれるアクティビティが多数用意されており、中でもファンタジーストーリーに沿って森の中で謎解きをするミステリアードベンチャーが人気。川遊びやBBQのほか、ペンダントづくりなど室内でできる活動も。宿泊でも日帰りでも、当日参加できる。土日は家族連れで賑わう一方で、平日は若いカップルや女子旅、熟年の夫婦が多い。鳥のさえずりや川のせせらぎの中で、静かに上野原の自然を満喫できる。特に空気が澄む冬の夜はイルミネーションが映えるそう。幻想的な雰囲気の中で語り合えば、一生の思い出になりそうだ。

「ミュー」とはフランス語で「より良く」という意味で、常にブラッシュアップを続けているそう。これからの進化も楽しみな施設だ。

### ミューの森

MAP ⑥ (P.22) ②75台  
中央道・上野原ICより約10.8km

〔住所〕〒409-0111 山梨県上野原市桐原13880 〔電話〕0554-67-2333  
〔営業時間〕9:00～18:00(カフェ営業・アクティビティの時間は公式HPを要確認)  
〔定休日〕冬期は火・水曜(事前に電話やSNSなどで要確認)  
▷<https://www.fantasy.co.jp/mieuxforest/>



### 上野原で100年愛される あんどうなつ

菓子処 植松



〔1〕こし餡づくりの手を休めて店の歴史を聞かせてくれた4代目の植松さん 〔2〕上野原ICからすぐの店には県外からもファンが訪れる 〔3〕厳選素材でつくる「あんどうなつ」。なめらかなこし餡＋サクサク食感のハーモニーは、完成された味。電話で予約もできる

上野原の「菓子処 植松」は約130年続く和菓子店。2代目が考案した看板商品の「あんどうなつ」は、手のひらに収まる大きさながら、一粒で満たされる特別なおやつ。地元で大人気なのはもちろん、遠方から大量の注文が入ることも。歴史を重ねるうち、いつしか「縁起物」としてのジンクスが育ち、営業先への手土産に愛用するファンもいるという。現在は4代目の植松正弘さんが大切に配合を守り、店で一つずつ手作りで仕上げている。

#### TOMIYA

MAP 9 (P.22) 5台  
中央道・大月ICより約2.3km

〔住所〕〒401-0013 山梨県大月市大月3-7-18 〔電話〕0554-37-0522  
〔営業時間〕月・金・土曜10:00～18:00／日曜8:00～16:00 〔定休日〕火・水・木曜（事前に電話やSNSなどで要確認）  
▷ <https://www.instagram.com/tomiyaotsuki/>

#### 菓子処 植松

MAP 10 (P.22) 3台  
中央道・上野原ICより約1.0km

〔住所〕〒409-0112 山梨県上野原市上野原578 〔電話〕0554-63-0107  
〔営業時間〕9:00～17:30（日曜は17:00まで） 〔定休日〕月曜（祝日の場合は営業）  
▷ <https://andounatsu-uematsu.com/>



〔1〕フランスで食べて感動したという「ピチヴィエ」は、アーモンドの香るしっとりした生地をサクサクのパイ生地で包んだ極上のおやつ 〔2-4〕カフェスペースでイートインも可 〔5〕「大月の日常に、お菓子を食べる文化が広まれば」と話す店主の天野美佑さん

歴史の萌芽と継承  
今昔のお菓子文化を味わう

旅のお供にも欠かせないおやつ。歴史と文化の中心として発展してきたこの地には、豊かなおやつ文化もまた育ってきた。新しく誕生した洋菓子も、伝統ある和菓子も、人々の日常に欠かせない幸せを与えてくれる。

大月駅近くに開業した「TOMIYA」は、手作り焼き菓子が評判の店。看板商品の「ピチヴィエ」をはじめ、店主が「美味しい！」と思ったお菓子がずらりと並ぶ。フランス産のパターなど高くて材料にはこだわり、大月にちなんでしやれた月形に仕立てたベルギー発祥のクッキー「スベキュロス」のほか、季節のタルトなど種類豊富な焼き菓子が揃う。オープンと同時に地元のファンが訪れる人気店で、大月に新たなお菓子文化を育んでいる。



### お腹と心が満たされる 寺茶房で過ごす至福の時間



〔1〕スパイスのきいた和風キーマカレーは、あっさりとしていながら深みがある味わい。隠し味に地元の味噌を2種使っているそう 〔2,3〕オリジナルブレンドからシングルオリジンまで、こだわりのコーヒーを丁寧にしてくれる 〔4〕和モダンな空間でゆっくりと癒やしのひとときを過ごせる 〔5〕右から店主の星野さん、長慶寺・住職、店主の息子さん

寺×本格カフェ  
和モダン空間で幸せなひととき

靴を脱いで上がると、独特の静けさを湛える空間が広がる。窓の外には手入れされた庭と、豊かな自然が広がる。季節ごとの景色を眺めながらコーヒーを味わえば、心まで美味しさで満たされる。600年の歴史を持つ寺の中にある「寺茶房 喫茶去×One Note Coffee Roaster」は、今や地元で欠かせない憩いの場だ。

東京でコーヒーの焙煎をしていた店主の星野佳奈さんが地元・都留の「戸塚醸造店」敷地内でカフェを開いたのは2022年のこと。その小さな店は人気を呼び、あるとき、常連だった「長慶寺」の住職がより広い場所の提供を申し出て、23年に移転した。まさにコーヒーの美味しさがつないだ縁だ。コーヒーはもちろん自家焙煎。丁寧にドリッブされるコーヒーの香りが空間を満たしていく。美しく盛り付けられたランチプレートは、ドレッシングまで手作りだ。実は住職も料理が達者で、毎日のランチで「住職のきまぐれシリーズ」として腕を振るうほか、予約すれば5、6人分の精進料理も頼めるそうだ。

敷地内には富士山からの湧き水が勢いよく流れ、夏季には清流のみで生育する梅花藻が咲く。その花言葉は「幸せになる」だと、住職が教えてくれた。特別な空間で美味しい料理とコーヒーを堪能した今、まさにそんな気持ちだ。

#### 寺茶房 喫茶去×One Note Coffee Roaster

MAP 8 (P.22) 25台  
中央道・都留ICより約4.9km

〔住所〕〒402-0035 山梨県都留市夏狩240 長慶寺内 〔電話〕080-5924-8186  
〔営業時間〕11:00～16:00 ※長慶寺で法事がある際は11:30～16:00（事前に電話やSNSなどで要確認） 〔定休日〕月・火・水曜 ※入店は6歳以上のご年齢から可  
▷ [https://onenotecoffee.jp/?page\\_id=2648](https://onenotecoffee.jp/?page_id=2648)

体の芯まであたたまる  
都留の日帰り温泉

月待ちの  
天然温泉



アルカリ泉の美肌効果でつるつるに！

芭蕉 月待ちの湯

露天風呂 大浴場 掛け流し

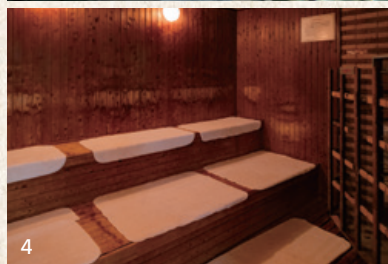
露天風呂はもちろん、高温、中温、ぬるま湯、ドライサウナと、多様な湯を楽しめる。周囲の山々を望む露天風呂は、岩風呂と石風呂の2タイプで、週ごとに男女入れ替え制。湯船のそばには松尾芭蕉の句碑があり、趣深い入浴ができる。アルカリ性で美肌効果の高い湯は「つるつるになる」と特に女性に人気が高い。近くにはキャンプ施設やコテージ、BBQ場もあるので、併せて楽しみたい。

MAP 12 (P.22) 99台  
中央道・都留ICより約6.4km

【住所】〒402-0022 山梨県都留市戸沢874-1  
【電話】0554-46-1126  
●日帰り入浴 【営業時間】10:00～21:00（最終受付20:30）  
【定休日】月曜（祝日の場合は翌日）  
【入浴料】都留市内・西桂町内在住の方／大人（中学生以上）：510円、小学生：310円 上記以外の方／大人（中学生以上）：720円、小学生：410円 ※小学生未満は無料、入湯税込み  
▷https://www.tsukimachi-onsen.com/  
●泉質：アルカリ性単純温泉

情緒豊かな都留の伝承  
松尾芭蕉が魅せられた名月

松尾芭蕉が滞在したことでも有名な都留。このあたりには昔、水を湛えて涸れることのない池があり、あたりを囲む山々から昇る月を写した池の美しさは、格別だったそう。「名月の 夜やさぞかしの 宝池山」芭蕉が詠んだ一句からは、その感銘が伝わってきます。



【1】道志溪谷の美しい景色に癒やされる露天風呂  
【2】大きなガラス窓の向こうには豊かな自然。森の中で入浴している気分  
【3】全ての風呂に源泉を薄めず使っている  
【4】清潔感のあるサウナ。露天風呂や水風呂と組み合わせれば格別の入浴に



清流横の  
露天風呂

温泉ソムリエ選  
中日本の  
湯

Vol.17  
道志川温泉

道志溪谷の地下から湧き出る天然温泉  
美しい自然に囲まれ癒やされる  
つるつるアルカリ泉を堪能  
道志みちの先に現れるのは、標高約500メートルの天然温泉。ドライブを楽しんだ後は、体の芯まであたたまりましょう。

清流のせせらぎをBGMに  
マイナスイオンでリラックス

都留ICから国道413号を相模湖方面へ。40分ほどのドライブを楽しめば、紅椿の湯が見えてきます。美しい道志溪谷の地下約1500メートルから湧き出る天然温泉は、地質学の観点からも世界的にユニーク。四つのプレートの境界にあり、約1500万年前の海底火山活動の堆積物の岩盤の中で育まれたカルシウムやナトリウムなどの豊かなミネラル成分が特徴です。温泉の力で体の芯から元氣になれば、寒い季節も乗り切れそう！熱めのお湯につかりたい人は、まずは内風呂の「檜あつ湯」へ。明るいうちに入れば、大きなガラス窓から差し込む光と、道志村の大自然を堪能できます。全てのお風呂で源泉に加水せずに沸かしているから、温泉そのもののパワーが感じられます！清潔感のあるサウナで、しっかり汗を流したら、道

道志川温泉 紅椿の湯

露天風呂 大浴場

MAP 11 (P.22) 110台  
中央道・都留ICより約24.6km

【住所】〒402-0200 山梨県南都留郡道志村小椿3888  
【電話】0554-20-4500  
●日帰り入浴 【営業時間】10:00～21:00（冬期は20:00まで）※土曜・日曜・祝日は3時間制  
【定休日】なし 【入浴料】大人（中学生以上）：1,200円、小人（小学生以下）：600円 ※入湯税込み  
▷https://benitubakinoyu.com/

●泉質：カルシウム・ナトリウム－硫酸塩泉（芒硝－石膏泉）  
●効能：神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、打ち身、ねんざ・くじき、消化器病、痔、冷え性

読者特典

「CHU-TRIP」を持参いただくと、入浴料が大人200円引き、小人100円引き（2026年1月末まで）



ユニークな  
アルカリ性温泉！



温泉ソムリエ・りえ先生

日本全国の温泉と美味しいものに目がない永遠の25歳。名湯・秘湯や宿巡りをして、その効能や特徴・魅力を広めることが生きがい。

イラスト＝アボット奥谷

# コミュニケーション・プラザ川崎スタッフに密着取材

NEXCO中日本の若手社員2人がインタビュー



## NEXCO 中の人

INSIDE NEXCO-NAKANIHON

今回の「NEXCO中の人」は、コミュニケーション・プラザ川崎を訪れ、スタッフの2人にインタビュー。高速道路の建設や管理、SA・PAの運営などについて紹介する施設を、隅から隅までレポートします。

### わたしたちがインタビューしました！

東京支社 保全・サービス事業部  
施設課 大野陽都(左)  
東京支社 総務企画部  
契約課 天池真琴(右)



### わたしたちがお答えしました！

コミュニケーション・プラザ川崎  
スタッフ  
南川千尋(左) 宮川久美(右)



# コミュニケーション・プラザ川崎



コミュニケーション・プラザ川崎はどんな施設ですか？

お客さまに高速道路をより身近に感じていただくために、NEXCO中日本がグループ一体となって進めている高速道路の建設や管理、SA・PAの運営などについてご紹介する施設です。高速道路の歴史や設備、高速道路の将来の姿についてご紹介することに加え、川崎道路管制センターや屋上からの東京料金の様子もご覧いただけます。

コミュニケーション・プラザ川崎のスタッフのお仕事内容について教えてください。まずはお客さまの見学のご案内です。見学は1日3回の入れ替え制で、案内前には申し送り事項やお客さま情報を確認し、スムーズな案内をおこなっています。その合間には、予約受付やノベルティの企画・デザイン、イベントの立案なども担当しています。

コミュニケーション・プラザ川崎にはどんな方が来られるのでしょうか？  
来館されるお客さまは、お子さま連れのご家族、福祉施設の団体、ビジネス関係者など多様で、それぞれに合わせた対応を心がけています。最近はSNSでも話題で、ご家族連れが増えました。高速道路マニアの方もおられますよ。

スタッフのお2人は、運転や道路に関する趣味はありますか？  
もともとドライブが好きで、サービスエリアを巡るのも好きです。その地でもしか食べられないグルメに出会えて楽しいですよ。ハイウェイスタンプも趣味で集めています。

コミュニケーション・プラザ川崎について教えてください！

## 高速道路の建設や管理、 運営などを紹介する施設



### コミュニケーション・プラザ川崎

④ 4台

東名高速・東名川崎ICより約2.1km／東急田園都市線「溝の口駅」または同線「宮前駅」からバスにて約15分  
〔所在地〕〒216-0024 神奈川県川崎市宮前区南平台1-1  
〔電話〕044-866-8730  
(9:00～17:00、休館日・年末年始を除く)

〔見学方法〕予約制・各回10名まで

入れ替え制：①10:30～11:30、②13:30～14:30、  
③15:00～16:00

〔予約方法〕<https://www.c-nexco.co.jp/corporate/prkan/kawasaki.html>より予約

〔休館日〕木曜(祝日の場合は翌日)、年末年始

※屋上の見学は雨天中止。道路管制センターの見学は事故や災害、気象情報などにより見学ができない場合があります。

### 来場者にはプレゼントも！



来館者にはオリジナルグッズのプレゼントも！初回来館プレゼントから、来館スタンプを貯めるともらえるものまでさまざま。

ここできしかできない体験が待っています！



ぜひ挑戦  
してください



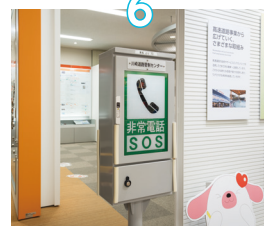
### お絵かきシアター

タッチパネルを操作して、車の色や形を選び、自分だけの車をデザイン！さらにその車は、スクリーン上の高速道路で走らせることができます。お子さまにとっても人気の展示です。



### 高速道路の歴史年表

前身の日本道路公団の設立は1956年。その後、高速道路がどんな歴史を辿ったのか、時代背景とともに知ることができます。その時代ごとに人気だった自家用車のミニカーも展示されています。



### 非常用電話

事故や故障などの緊急事態に備え、一定間隔で設置されている「非常用電話」。なかなか触る機会はないので、ぜひここで実際に触ってみてください。



### エリアマップ

NEXCO中日本が管轄する高速道路の地図を分かりやすく展示。東名高速道路をはじめ、中部から関東まで、多くの道路を管理していることが分かります。

／ 高速道路を身近に感じられる ／

## コミュニケーション・プラザ川崎

NEXCO中日本の事業内容を紹介する施設には、入館無料なのにこんなに盛りだくさんな展示があります！



### 案内標識

入口では、高速道路で見る大きな案内標識がお出迎え！実はこれは縮小版で、実際の道路に設置されている標識の大きさは、この1.5倍ほどはあります。普段は近くで見ることができない案内標識、ぜひ一緒に記念撮影してください！



### 川崎道路管制センター

実はこの建物の中には「川崎道路管制センター」があります。渋滞情報はもちろん、監視カメラや車両検知器などからの情報を集め、高速道路の管理を24時間体制でおこなう「司令塔」。見学ができるのは、NEXCO中日本管轄のエリアではここだけです。



### 高速道路体感ARジオラマ

新東名高速道路が1/150スケールでリアルに再現されたジオラマは、全長なんと10mの大きさ。高速道路の施設や設備を、3台の動くARモニターで学ぶことができます。SAの様子も細部まで再現された巨大ジオラマは、いつまでも眺めていられます。

わたしも運転が大好きです。家族と高速道路を走っていると「あの機械は〇〇っていう名前だよ」「これは実はカメラなんだよ」と、つい豆知識を披露してしまい、笑われています(笑)。  
お2人のおすすめの展示物は何でしょうか？  
新東名高速道路をモチーフにした大迫力の「高速道路体感ARジオラマ」です。春夏秋冬の季節の変化とともに、高速道路でおこなわれている作業をミニチュアで再現しています。見ているだけで新しい発見があり、じっくり時間をかけて楽しむお客さまも多いんですよ。  
「非常用電話」もおおすすめです。高速道路にある非常用電話の役割を、操作しながら知っていただきたいですね。  
お客さまに人気のある展示物は何ですか？  
入口にある「案内標識」は、写真撮影スポットとして人気です。案内標識の大きさに驚かれていますお客さまに「本物はこの1.5倍の大きさなんです」とお伝えすると、みなさまとても驚かれます。また、「川崎道路管制センター」を目的に来館される方も多く、「普段は見ることができない高速道路の、舞台裏を知ることができて面白かった」といった声もよくいただきます。ご家族に人気なのは、「お絵かきシアター」です。タッチパネルを操作して、車のデザインを選んだり色を塗ったりしてスクリーン上の高速道路で走らせることができます。お子さまが自分でデザインした車が走ってくると、親御さんたちはそれを動画に撮ったりして親子で楽しんでいらつしやいますね。  
仕事のやりがいを感じるのとはどんなときですか？  
案内を通じてお客さまの反応が変化していく瞬間です。最初は静かにうなずいて聞いていた方が、「へえ」と驚いたような声を上げてくださったり、だんだんと質問が増えたりして、会話がどんどん広がっていくんです。そうしてお客さまの関心が高まっていくのを目の前で実感したとき、この仕事をしていて良かったと感じます。  
今後、この施設をどうしていきたいですか？  
お客さまに高速道路を知っていただくために開催しているイベントを、もっと多様にしていきたいです。例えば、黄色いパトロールカーの体験乗車はこれまでも実施していますが、違うタイプの「はたらく車」もいくつか体験していただきたいですね。2012年に開館しましたが、まだこの施設を知らない方も多いので、多くの方に知ってもらいたいです。「バスのツアーに組み込んでもらえないかな」など、日々アイデアは尽きません。  
最後にお客さまへのメッセージをお願いします。  
高速道路は24時間、365日、安全・安心を提供し、人々の日常を支えています。「コミュニケーション・プラザ川崎」で、そんな高速道路の舞台裏をのぞいてみませんか？ぜひご来館ください。

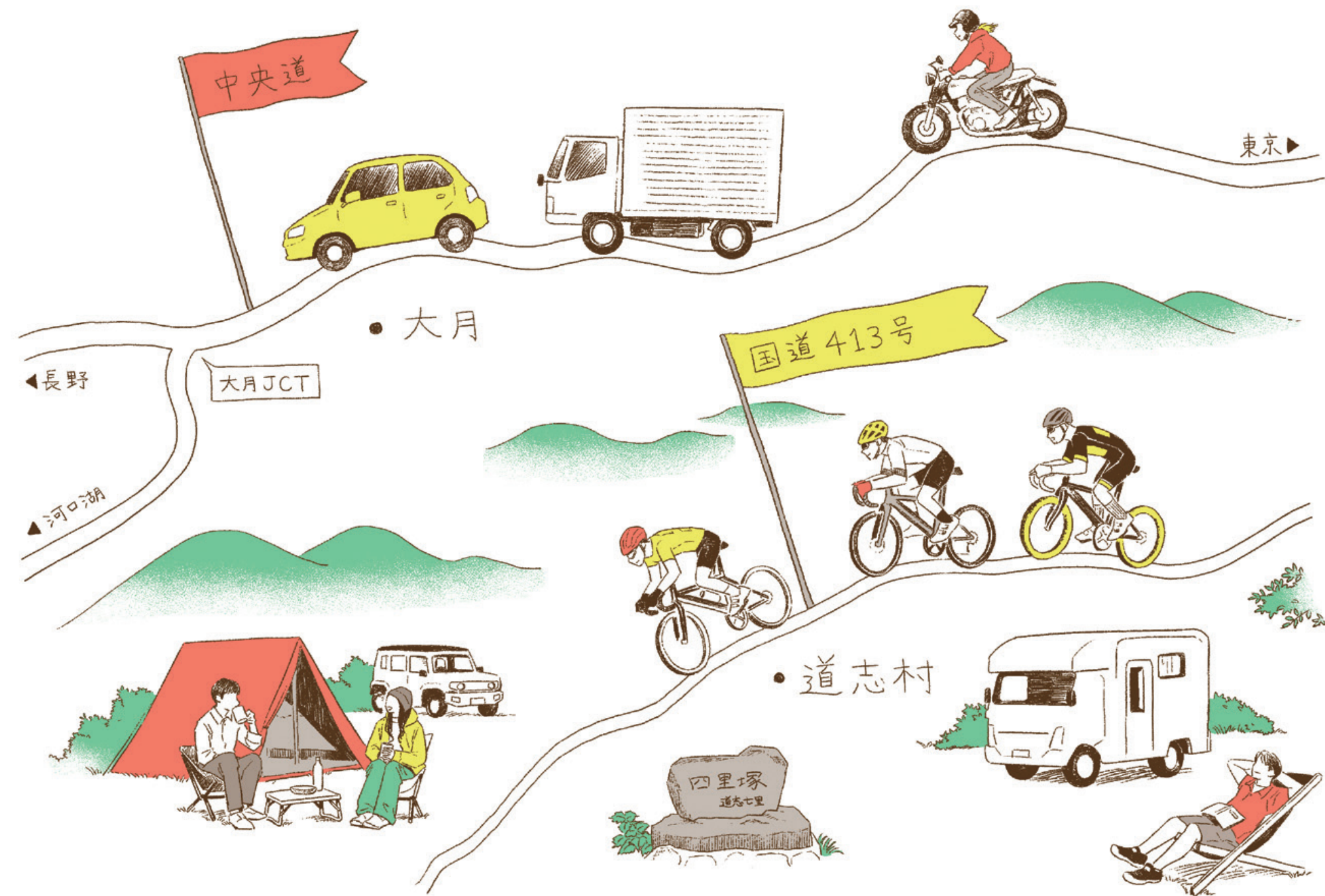
わたしも運転が大好きです。家族と高速道路を走っていると「あの機械は〇〇っていう名前だよ」「これは実はカメラなんだよ」と、つい豆知識を披露してしまい、笑われています(笑)。  
お2人のおすすめの展示物は何でしょうか？  
新東名高速道路をモチーフにした大迫力の「高速道路体感ARジオラマ」です。春夏秋冬の季節の変化とともに、高速道路でおこなわれている作業をミニチュアで再現しています。見ているだけで新しい発見があり、じっくり時間をかけて楽しむお客さまも多いんですよ。  
「非常用電話」もおおすすめです。高速道路にある非常用電話の役割を、操作しながら知っていただきたいですね。  
お客さまに人気のある展示物は何ですか？  
入口にある「案内標識」は、写真撮影スポットとして人気です。案内標識の大きさに驚かれていますお客さまに「本物はこの1.5倍の大きさなんです」とお伝えすると、みなさまとても驚かれます。また、「川崎道路管制センター」を目的に来館される方も多く、「普段は見ることができない高速道路の、舞台裏を知ることができて面白かった」といった声もよくいただきます。ご家族に人気なのは、「お絵かきシアター」です。タッチパネルを操作して、車のデザインを選んだり色を塗ったりしてスクリーン上の高速道路で走らせることができます。お子さまが自分でデザインした車が走ってくると、親御さんたちはそれを動画に撮ったりして親子で楽しんでいらつしやいますね。  
仕事のやりがいを感じるのとはどんなときですか？  
案内を通じてお客さまの反応が変化していく瞬間です。最初は静かにうなずいて聞いていた方が、「へえ」と驚いたような声を上げてくださったり、だんだんと質問が増えたりして、会話がどんどん広がっていくんです。そうしてお客さまの関心が高まっていくのを目の前で実感したとき、この仕事をしていて良かったと感じます。  
今後、この施設をどうしていきたいですか？  
お客さまに高速道路を知っていただくために開催しているイベントを、もっと多様にしていきたいです。例えば、黄色いパトロールカーの体験乗車はこれまでも実施していますが、違うタイプの「はたらく車」もいくつか体験していただきたいですね。2012年に開館しましたが、まだこの施設を知らない方も多いので、多くの方に知ってもらいたいです。「バスのツアーに組み込んでもらえないかな」など、日々アイデアは尽きません。  
最後にお客さまへのメッセージをお願いします。  
高速道路は24時間、365日、安全・安心を提供し、人々の日常を支えています。「コミュニケーション・プラザ川崎」で、そんな高速道路の舞台裏をのぞいてみませんか？ぜひご来館ください。



# 高速道路ハカセ 藤田哲史の 中日本ロマン紀行

今回のテーマ：「自転車ロードレース競技と幻の中央道」

『中央自動車道の不思議と謎』（実業之日本社）の著者であり、自他ともに認める高速道路ハカセ・藤田哲史さんをお迎えし、2022年の中央道全線開通40年を機にスタートした本企画。今回は山梨県東部・道志村を通っていたかもしれない幻の中央道ルートについて取り上げていただきました。



イラスト＝ナカミナ

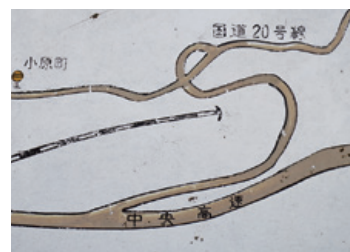


昔は中央高速道路と呼ばれていた

日本の高速道路は、早くに開通した名神と東名高速道路（および新名神、新東名）以外は、自動車道と名付けられている。中央道も開通当時は中央高速道路と呼ばれていたが、1972（昭和47）年頃に中央自動車道に改称された。気を付けて観察していると、中央高速道路と呼ばれていた頃の痕跡が今でも残っているのを見つけることができる。



河口湖ICには開通当時の「中央高速」と記された標識が残っている



街中の地図や住宅案内図で「中央高速」を見かけることもある

（山） 梨県の東部に道志村という小さな村がある。山に囲まれた土地で、真ん中を相模川の支流の道志川が流れている。古来、その谷沿いにわずかな平地を見つけては人が住み着いた。だから道志川に沿って集落が数珠玉のように連なっている。村を通る街道も道志川に沿った一本道で、村内の区間は距離にして7里（現在は国道413号に指定されていて、地図上で計測してみると約25キロメートル）あることから「道志七里」と呼ばれていた。近年はキャンプに訪れる人も増えている自然豊かな山里である。

そんな道志村が一躍世界の脚光を浴びる出来事があった。2021年開催の東京オリンピックで、自転車のロードレース競技の舞台になったのだ。そのコースを紹介すると、東京都府中市をスタートした後、神奈川県相模原市を経て、国道413号で道志村に入り、村内を通り抜けてゴール地点となる富士山麓を目指すというものだった。国道413号にはバイパス開通前の山道が残っていたことで、カーブや高低差に富んだ魅力的なコース設定になった。世界中から集まったトップレーサーたちは「道志七里」を50分ほどのタイムで走り抜けていった。

実はこの区間は、もしかしたら中央道が通っていたかもしれないという幻のルート案と重なっている。計画当初の中央道は、現在とは異なり、河口湖ICからそのまま西へ進み、南アルプスの山中に何本もの長大なトンネル

を掘り、長野県飯田市付近で現在の中央道のルートに合流するように計画されていた。東京から西へ向かう谷筋は相模川の本流（桂川）と道志川の二つがあるが、南アルプスルートを前提とすると、富士山麓に最短距離でつながる道志村を通ることに距離的なメリットがあった。だが、比較検討の結果、山梨県東部の区間は多少遠回りでも上野原や大月などの大きな街を結ぶ案が採用され、南アルプスルートも諏訪回りに変更されて、道志村ルートは実現しなかった。

今日建設が進められているリニア中央新幹線は南アルプス横断ルートで実現しようとしているが、これもまた、道志村の村域をわずかに北に外れて、上野原市の山中を長いトンネルで通り抜ける予定でいる。

文 藤田哲史

## PROFILE

藤田哲史／1974年生まれ。幼少期からの地図・地理好きが高じて地図を片手に全国を旅し、現在は高速道路を走破中。自らドローンを操縦しての空撮も手掛ける。現在の道路と河川を空から追うことで、その地域の人々の生活環境や、生き様と文化を俯瞰し未来を見つめる。



『中央自動車道の不思議と謎』  
藤田哲史 著  
実業之日本社／新書判240ページ  
ISBN 978-4-408-33811-8

# CHU-TRIP LETTERS

おかげさまで  
Vol.17を発刊する  
ことができました。  
Vol.15の巻末ハガキで  
寄せられた読者の声の  
一部をご紹介します。

Vol.15では  
山梨県の小菅村・丹波山村を特集



2025年3月発行

## 本誌のご感想や、取り上げてほしいテーマ

- 「小菅・丹波山」特集を読んで、訪れてみたくなりました。**自然あり、食あり、自然に寄り添う人あり**で、わたしにとっては桃源郷です。すべり台トライしたいです。(大阪府 T・A様)
- 表紙のヤマメの塩焼きの写真が目に残り本誌を手に取りました。ページの中のどの写真も美しい! 本誌をくまなく読んだ後、わたしも夫もすぐに「小菅村に行こう」と次のドライブ先が決まりました。**小さな村の特集、またお願いします!!**(山梨県 M・H様)
- 小菅村も丹波山村も一度も訪れたことがないのですが、**写真に写っている人々がとてもステキな笑顔でいいな**と思います。(東京都 M・I様)
- スマホだと目も疲れるし、スクロールしながらで見にくいので、紙のほうが見たくります。**メインの道路から奥に入っていく観光地が知りたい**です。(長野県 E・O様)
- わたしは大月市で生まれ育ち、現在は八王子市で暮らしています。小菅・丹波山のことは大月出身にもかかわらずあまり知りませんでしたが、特集記事を読んで一度訪れてみたくなりました。**大好きな中央道をこれからもいろんな切り口で紹介していただければ、うれしいです。**(東京都 M・I様)

- おいしい魚のりようりや**食べ物をのせてください**。MAPも、絵がおもしろいです。(山梨県 K・Hちゃん)
- この年齢だと**旅行するのが人生の楽しみの一つ**にあるので、このパンフレットで取り上げられている旅行先を見て、次に行く場所を決めるととても参考になる。(愛知県 K・I様)
- リニューアル&開通工事の詳細情報を特集としてまとめてほしいです。**工事中の岡谷JCTの走行注意点が分かったこと、なぜやっている工事が理解できた**から良かった。(神奈川県 Y・F様)
- 安全性を高めるための工事の方法など興味深く読みました**。渋滞を少なくしながら工事を進めることは大変だと思いました。(栃木県 T・N様)
- 山梨県って奥が深い**。つついフルーツ、富士山周辺で終わっていましたが、小菅の自然巡り・体験に行きたいです。(神奈川県 Y・K様)
- 初めて「CHU-TRIP」を手に取りました。まずは、**バックナンバーをWEB閲覧してみます**。(長野県 M・T様)

## 2035年、あなたが運転するのはガソリン車? 電動車\*?

\*EV、FCV等

- 今現在所有している車がガソリン車で**限定モデルのため、できればずっと維持していきたい**と思っています。なので10年後もまだガソリン車だと思っています。(山梨県 A・O様)
- 電動車に全て任せてゆっくりドライブ**を楽しみたいものです。(東京都 S・S様)
- 電動車にしたいところですが、**充電スタンドがどれだけ増えるか、連続走行距離がどれだけ伸びるか**にもよるかな、と思います。(山梨県 N・O様)
- たぶん、ハイブリッド車**。(東京都 Y・N様)

- あの音やにおいが結構好きなので「**ガソリン車**」がいいなと思います!(東京都 T・S様)
- 10年後、今より電動車が一般的になり、本体価格も充電スタンドも、身近になってくれれば、もちろん電動車ですね!! しかし、100%電気は不安なので、**20%くらいはガソリンのハイブリッド車が良いか**と思います!(東京都 N・Y様)
- 技術の進展、法規制など、不確定な要素が多々ありますが、**短距離移動が主なら電動車を、ロングドライブを繰り返すようならガソリン車を選ぶ**と思います。(埼玉県 T・S様)

## NEXCO 中日本から [編集後記]

NEXCO中日本は今年10月1日に創立20周年を迎えました。高速道路をご利用のお客さまをはじめ、沿線にお住まいのみなさま、各地方自治体や関係機関のみなさまなど、多くのみなさまの支えがあったからこそ心から感謝申し上げます。わたしたちはこれからも、安全を何よりも優先し、安心・快適な高速道路空間を24時間365日お届けするとともに、高速道路ネットワークの効果を、次世代につながる新たな価値へ拡げることにより、地域の活性化と暮らしの向上、日本の社会・経済の成長、世界の持続可能な発展に貢献し続けます。

## CHU-TRIP MOVIE 公開中!

NEXCO中日本(中日本高速道路)のYouTube公式チャンネルでCHU-TRIPの動画などを公開中!

<https://www.youtube.com/playlist?list=PLRp5xPK3FyGSxPFynDeDrh43L4nz1tJy9>

## バックナンバーが閲覧できます!

過去の特集...

諏訪、安曇野、甲州、八ヶ岳、松本、木曽、奥山梨、白馬、乗鞍高原、忍野八海、岡谷、北信濃、八王子、富士見町、小菅・丹波山、伊北・伊那

<https://www.c-nexco.co.jp/activity/chu-trip/>



## 中央道シーズンMAP

## 秋冬の山梨東部編

自然や文化、さまざまな魅力あふれる山梨東部エリアは都心からも好アクセス。ぐるっと周遊して楽しもう!

